

## 随意契約見直し計画

平成 20 年 1 月  
国立大学法人広島大学

### 1. 随意契約の見直し計画

(1) 平成 18 年度において、締結した随意契約について点検・見直しを行い、以下のとおり、随意契約によることが真にやむを得ないものを除き、直ちに一般競争入札等に移行するものとし、遅くとも 20 年度から全て一般競争入札等に移行することとした。(ただし、一部のものについては、22 年度以降とする。)

#### 【全体】

		平成 18 年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18 年度限りのものを含む。)				(22%)	(12%)
				18	662
一般競争入札等	競争入札			(24%)	(41%)
				20	2,171
	企画競争	( 0%) 0	( 0%) 0	( 0%) 0	(0%) 0
随意契約		(100%) 83	(100%) 5,350	(54%) 45	(47%) 2,517
合 計		(100%) 83	(100%) 5,350	(100%) 83	(100%) 5,350

(注 1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないもの

(注 2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

【同一所管法人等】

		平成18年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)		/		(14%) 1	(44%) 388
一般競争入札等	競争入札			(0%) 0	(0%) 0
	企画競争			(0%) 0	(0%) 0
随意契約		(100%) 7	(100%) 877	(86%) 6	(56%) 489
合 計		(100%) 7	(100%) 877	(100%) 7	(100%) 877

(注1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないもの

(注2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

【同一所管法人等以外の者】

		平成18年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)		/		(22%) 17	(6%) 275
一般競争入札等	競争入札			(26%) 20	(49%) 2,171
	企画競争			(0%) 0	(0%) 0
随意契約		(100%) 76	(100%) 4,474	(52%) 39	(45%) 2,028
合 計		(100%) 76	(100%) 4,474	(100%) 76	(100%) 4,474

(注1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないもの

(注2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

2. 随意契約見直し計画の達成へ向けた具体的取り組み及び移行時期  
平成20年1月までに、以下の措置を講じ、随意契約によることが真にやむ得ないもの以外、遅くとも平成20年度から一般競争入札等に移行。(ただし、電気料(東広島キャンパス)については、契約期間が3年間(平成19年度～平成21年度)の契約を締結しているため、この期間が終了後、平成22年度分から一般競争入札に移行予定。)

(1) 総合評価方式の導入拡大

情報システム、公共工事の設計業務等に加え、研究開発、調査研究、広報業務等について、総合評価落札方式による一般競争入札の導入を図る。

総合評価方式による一般競争入札マニュアルの作成

一般競争への移行を支援するための業務マニュアルを作成し、仕様書の作成や予定価格の設定等の各種入札手順を具体的に示す。

プロジェクトチームの設置

上記措置を行うため、プロジェクトチームの設置について検討を行う。

プロジェクト案

財務部財務企画グループ財務課長、専門員、企画担当2名

財務部契約グループ契約課長、専門員、契約担当2名

施設部施設企画グループ2名

病院財務グループ2名

医歯薬学総合研究科等教育研究活動支援グループ2名

(2) 複数年度契約の拡大

研究開発やシステム関連等の複数年度にわたる契約については、可能な限り、一般競争入札等を実施する。

システム関連の保守点検業務等について、保守仕様条件の変更が見込まれない場合、複数年度契約の可否、及び一般競争入札の実施の可否について検討を行う。

(3) 入札手続きの効率化

一般競争入札の拡大に伴う業務量の増加を勘案し、電子入札の拡大や公告の方法等について検討を行う。

多数の調達案件が、一般競争入札等による契約へ移行することに伴い、業務量が増加することから、これらに対応するための契約事務体制の整備についての検討を行う。

(注) 個別の契約の移行時期及び手順については、「随意契約の点検・見直しの状況」に記載